

# ゴルフツーリズムの推進に関する戦略及びロードマップ（概要版）

## 現状

『将来的なゴルフ人口の減少』：ゴルフ参加人口は将来的に減少。主な理由はプレーヤーの高齢化、若年層などの参加率の伸び悩み。  
『県内ゴルフ事業者等の認識』：ゴルフ人口減少に直面し、新たな市場開拓の必要性を認識するも、海外客への期待と課題が共存。

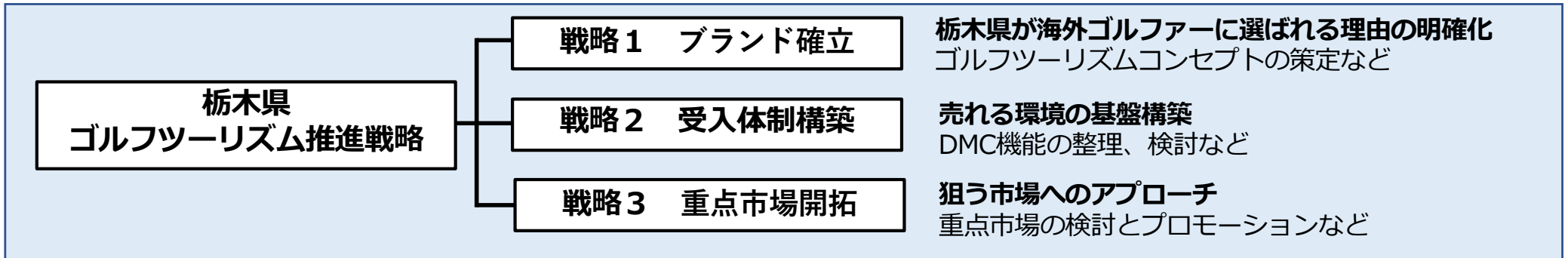


打ち手 = 国内市場縮小に伴う新規顧客開拓 = 海外ゴルファーの受入

## 海外ゴルファー受入の課題

- 課題1：海外ゴルファーや旅行会社に対して、栃木の「ゴルフ」の認知度が低い
- 課題2：海外からの問い合わせや旅行商品を手配できる旅行会社、ランドオペレーター不足
- 課題3：栃木県を訴求するゴルフツーリズムの代表的なモデルコースが存在しない
- 課題4：ゴルフツーリズム関係者の地域内、及び地域外の連携が不十分

## 海外ゴルファーの受入戦略



## スケジュール

	施策	2026 上期	2026 下期	2027 上期	2027 下期	その後
ブランド確立	ゴルフツーリズムコンセプトの策定など	検討・策定		改訂		自立的な運営と実施 (自走化)
受入体制構築	DMC機能の整理、検討など	機能整理		検証	展開	
重点市場開拓	重点市場の検討とプロモーションなど	市場検討・商談会等への参加				

注：戦略の推進にあたり、項目を細分化した施策を今後予定。そのためスケジュールは一部の代表的な項目を記載。